

ランチョンセミナー

7月27日(月)

12:10~12:55

LS-1 アプライドバイオシステムズジャパン株式会社

C会場(教室1202)

●アプライドバイオシステムズが提供する新しくなったタンパク質構造解析・定量システム
—MRMの原理と応用—

津幡卓一(アプライドバイオシステムズジャパン株式会社)

●Multiplexed-MRMによるヒトメンブレンプロテオミクス解析

トリプル四重極質量分析計を用いた新しいアプローチによる膜タンパク質群の高感度同時定量
大槻 純男(東北大学大学院薬学研究科)

LS-2 ブルカードルトニクス株式会社

D会場(教室1203)

●疾患プロテオミクス研究の実用化への1歩

—磁気ビーズを用いた問題飲酒者マーカーペプチドの検出及び定量測定的确立—

曾川一幸(千葉大学医学部附属病院 疾患プロテオミクス研究センター)

7月28日(火)

12:10~12:55

LS-3 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

C会場(教室1202)

●LC-MSによる血中診断マーカー開発に向けての様々なアプローチ

小寺義男 (¹北里大学理学部生体分子動力学研究室, ²北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター,
³千葉大学医学部附属病院疾患プロテオミクス寄付研究部門)

LS-4 株式会社スクラム

D会場(教室1203)

テーマ: LC-MSを用いた定量プロテオーム解析のための新提案

●LC-MS用定量的プロテオーム解析ソフトウェアの紹介

未定(未定)

●膜たんぱく質構造解析のためのLPI技術

未定(未定)

●質量分析のための微量分画技術

未定(未定)